

●総評

会長： 親子応援ネットワーク Smile は、センシティブな内容だが、大事な活動である。SDGs 坂戸ふれあい食堂は、学生を引き受けていただきありがたい。親子で来ていて子供と大人の居場所になっている。おこちゃマイルは、学生が主体になり、活躍している。学生のコミュニケーションの場や子供たちの居場所になっている。やまちゃん食堂は、斬新な事業で家族の時間を提供している。空き家対策協会坂戸支部は、空き家問題を他人ごとではなく、自分ごととして考える機会になったと思う。レク寺子屋は、外国ルーツの方との言葉の壁があると思うが、コミュニケーションを取り、互いの文化を理解することは重要なことである。

みなさんが取り組んでいることは、人と人が関わり、格差を埋めている。市民に「ここに行けば居場所がある」、「誰にも否定されない」と思われる活動であった。報告会が始まったときから、事業を継続してほしいと言ってきた。継続していくことが大事である。問題解決ができる坂戸にしていてもらいたい。